

文化とは・・・

心豊かな生活をするうえで欠かことができないもの

人は、この世に生まれ、成長段階のなか音楽を聴いたり、歌う、踊り、描くなどを経験して成長していきます。これらは感受性を磨き、情操豊かな間性をはぐくみ、精神的な豊かを与えてくれます。文化とは、人を楽しませる感動、安らぎや生きる喜び生きる力を与え、心豊かな生活を実現する上で欠かことができないものです。

とりわけ次代を担う子どもたちが感性を磨き、生きる力を育てていくために重要な役割を果たします。また、人々の相互理解と尊重、交流を促進し、様々な分野で波及効果を生み出すとともに、新たな創造を生み、地域社会を活性化させるものです。

これらのことから文化の振興による、岸和田らしい個性を大切にした創造に満ちた地域社会の発展に寄与することを目的に、平成25年4月1日「岸和田市文化振興条例」が制定・施行されました。

取り扱う文化は・・・

「文化」とは、人間の自然との関わりや、風土の生まれ、育ち、身につけていく立ち振る舞いや衣食住をはじめとする暮らし、生活様式、価値観など、人間と、人間の生活に関わるすべてを意味します。これらは、あまりに広大なため、この条例においては、文化芸術振興基本法が対象とする文化芸術を「文化」として扱うこととし、これらを振興することで岸和田のまちづくりを積極的に推進していくこととしました。

(注)文化芸術振興基本法（平成13年法律第148号）文化芸術の振興に関する基本的な理念・施策について定めた法律。芸術文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊その他の芸術、メディア芸術映画、漫画、アニメーション及びコンピュータその他の電子機器等を利用した芸術メディア芸術伝統芸能（音楽、能楽、歌舞伎その他の我が国古来の伝統的な芸能）、芸能（講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱その他の芸能）、生活文化（茶道、華道、書道その他の生活に係る文化）など分野を例示している。

文化の振興にあたり、市民、団体、市が留意すべき基本原則を定めました。

- 1 市民一人一人の自主性及び創造性を十分に尊重すること。
- 2 文化を創造し、享受し、参加することが人々の生まれながらの権利であることに鑑み、市民が等しく文化を身近なものとして感じられるよう環境の整備を図ること。
- 3 文化の多様性を尊重するとともに、その他の分野との関係において連携を図ること。
- 4 地域に根ざした文化を市民の財産として育み、次代に引き継ぐこと。
- 5 文化を担う人材の発掘及び育成を図ること。

文化を担う主体は“市民”です

市民は、自らが文化を担う主体として、文化活動を行うよう努めるとしています。また、文化活動を通じて文化の振興に積極的な役割を果たすことや、市が実施する文化の振興に関する施策に協力するよう努めるとしています。

市民とは...市内に住み、働き、若しくは学ぶ人又は市内で文化に関する活動を行う人をいいます。

文化を担う主体を支える役割です

団体は、広く市民の文化活動を支援するよう努めるとしています。また、自らが文化活動を展開する場合にあっては、当該文化活動を通じ、文化の振興に積極的な役割を果たすことや、市民と同じく市が実施する文化の振興に関する施策に協力するよう努めるとしています。

団体とは...市内で文化活動、企業活動等の事業活動を行う法人その他の団体をいいます。

誰もが心豊かに暮らせる文化のまち

協力・連携

岸和田の実現をめざします

文化の振興のため市民・団体と共に手を取り、協力・連携を図ります

市は、基本原則にのっとり、文化の振興に関する施策を総合的・計画的に実施することや、施策の実施にあたり、市民と団体との協力、及び連携を図るよう努めるとしています。

「文化のまち岸和田」を実現するため、市長は総合的・計画的な文化振興計画を策定します。振興計画を策定するにあたっては、産業、観光、教育、福祉その他の分野における施策との連携が図られるよう配慮しなければならない。岸和田市文化振興審議会、市民及び団体から意見を聴取するとしています。また、振興計画を策定したときは、速やかに公表し、必要に応じて検証と評価を行うこと、その検証と評価の結果、必要に応じて振興計画の変更その他の措置を講ずるよう努めなければならないとしています。

文化活動の 機会の充実

市民及び団体が文化に対する関心及び理解を深めることができるよう、文化創造し、発表し、又は鑑賞する機会の充実に努めます。

文化施設の整備等

市は、文化施設の整備及び文化活動の支援を目的とした既存の公共施設の活用を図るよう努めるものとする。

文化財・景観

文化財や地域の自然環境・歴史的景観は、かけがえのない貴重な財産です。市民・団体が親しむことのできる機会の充実に図り、理解の促進に努めます。

子どもの 文化活動の充実

次代の社会を担う子ども達の豊かな人間性をはぐくむには、それぞれの心身の発達状況に応じた文化を鑑賞、体験又は創造することができるよう、福祉、教育等関係団体との連携に努めます。

高齢者・障害者等 文化活動の充実

高齢者、障害者等が行う文化活動の充実を図るため、自主的な活動が活発に行えるよう環境の整備に努めます。

専門家等との 交流・連携

文化の向上のため、文化に関する専門家、研究者等との交流及び連携に努めます。

生涯学習活動との 連携

市民が文化に対する理解を深めることができるよう、生涯学習活動を行う市民・団体との連携に努めます。

情報の収集と提供

市民・団体の文化活動の促進に資するため、文化に関する情報の収集を図るとともに、これを提供するに努めます。

（条文は、一部省略、抜粋しています）